

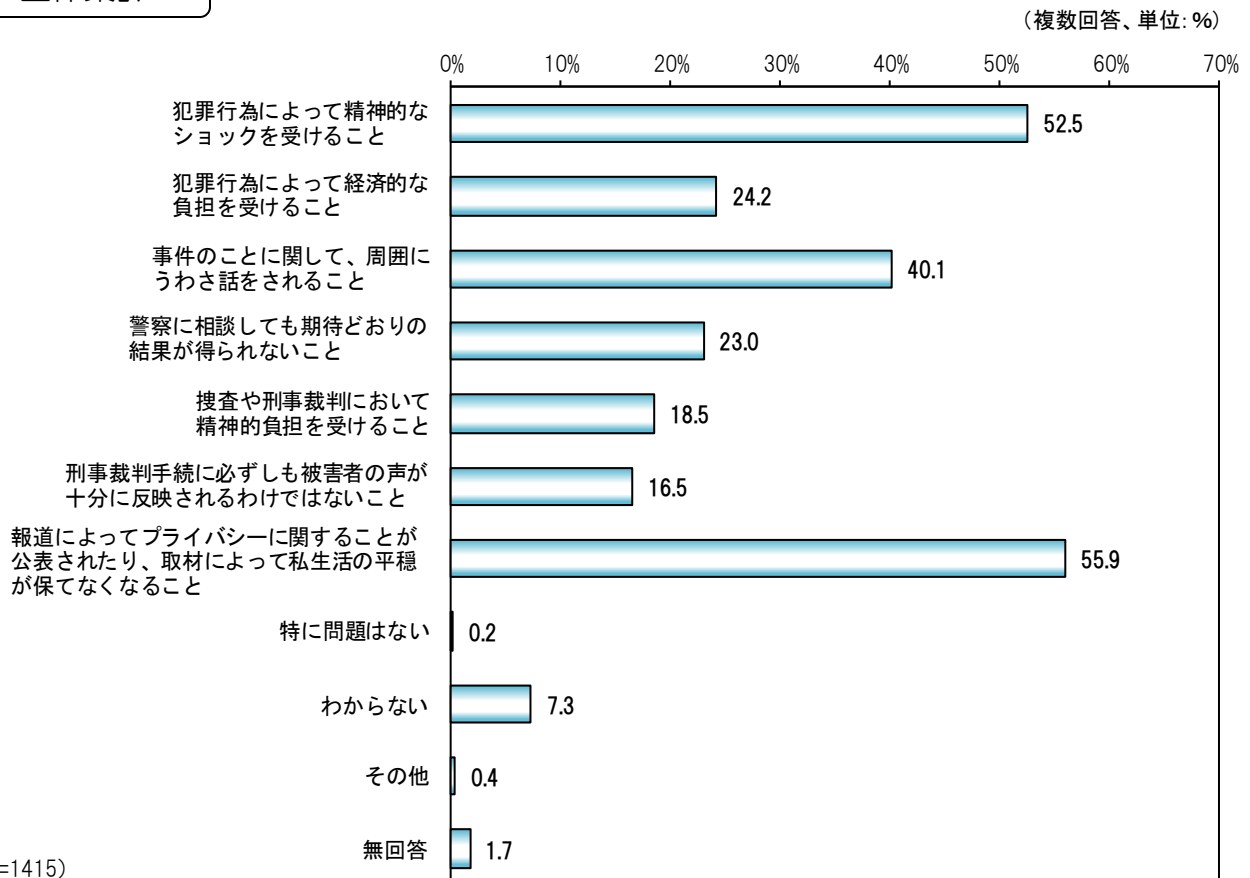
1 2. 犯罪被害者及びその家族の人権について

問 2 8 犯罪被害者とその家族に関する人権上の問題点

あなたは、犯罪被害者とその家族の人権問題について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。次の中から選んでください。(〇は3つまで)

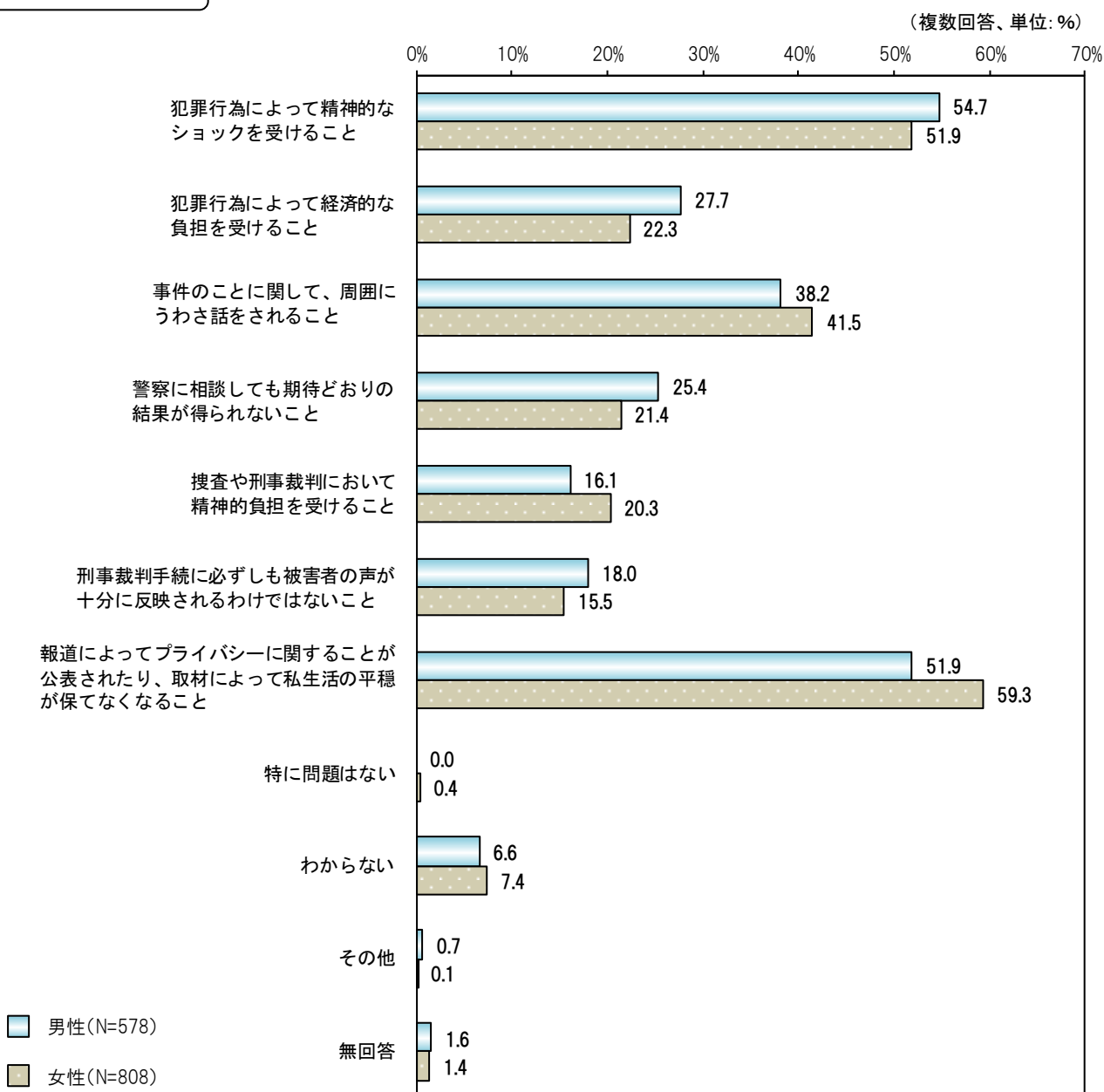
1. 犯罪行為によって精神的なショックを受けること
2. 犯罪行為によって経済的な負担を受けること
3. 事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること
4. 警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと
5. 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
6. 刑事裁判手続に必ずしも被害者の声が十分に反映されるわけではないこと
7. 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる
8. 特に問題はない
9. わからない
10. その他 ()

全体集計



「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「犯罪行為によって精神的なショックを受けること」が 52.5%、「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」が 40.1%となっている。

性別集計



性別で見ると、男性は「犯罪行為によって精神的なショックを受けること」の割合が最も高く、次いで「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる」となっている。

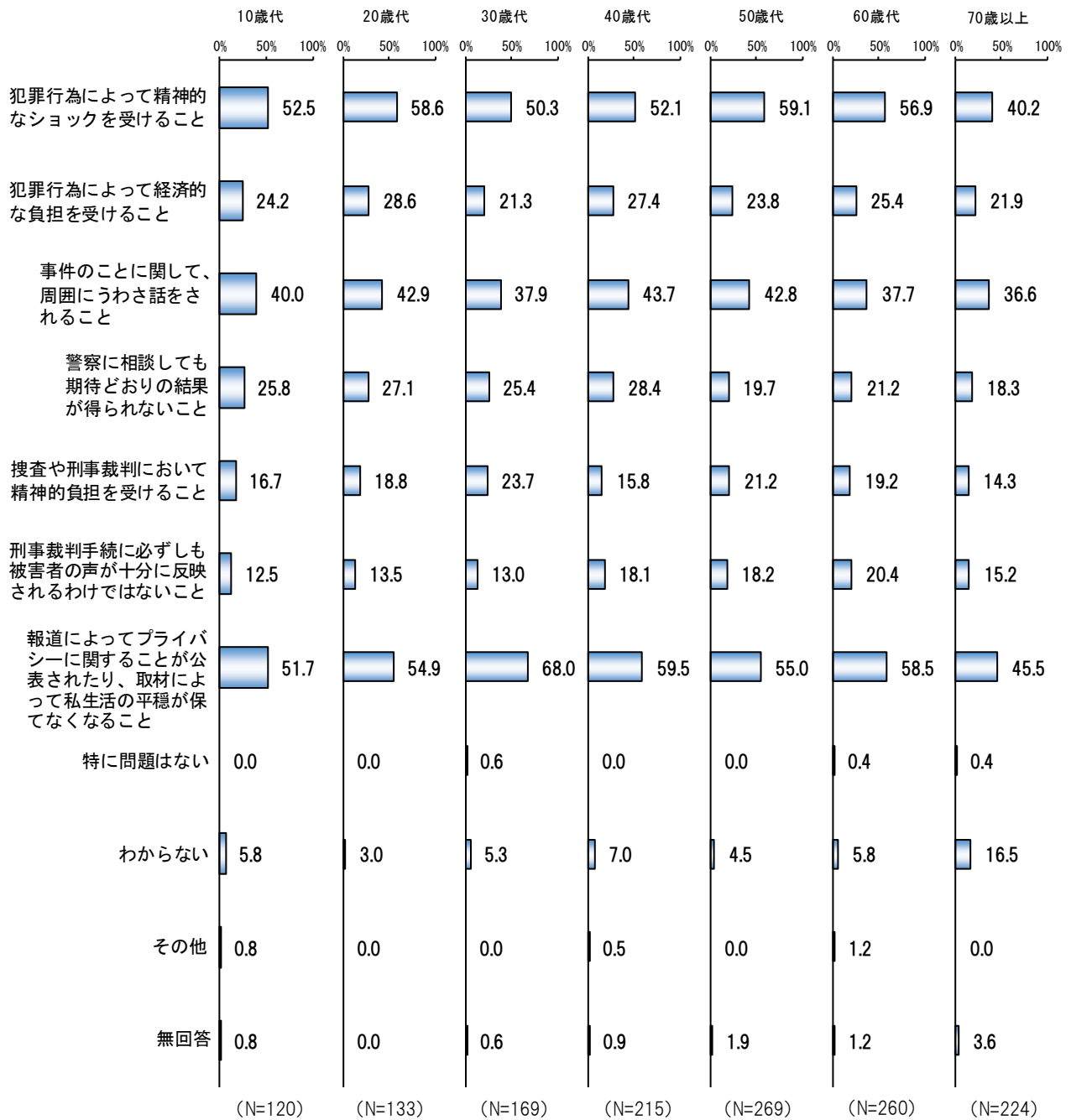
女性は「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる」が最も高く、次いで「犯罪行為によって精神的なショックを受けること」となっている。

第3位は男女とも「事件のことに、周囲にうわさ話をされること」となっている。

「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる」が最も男女差が大きく、男性(51.9%)よりも女性(59.3%)の方が7.4ポイント高くなっている。

年齢別集計

(複数回答、単位: %)



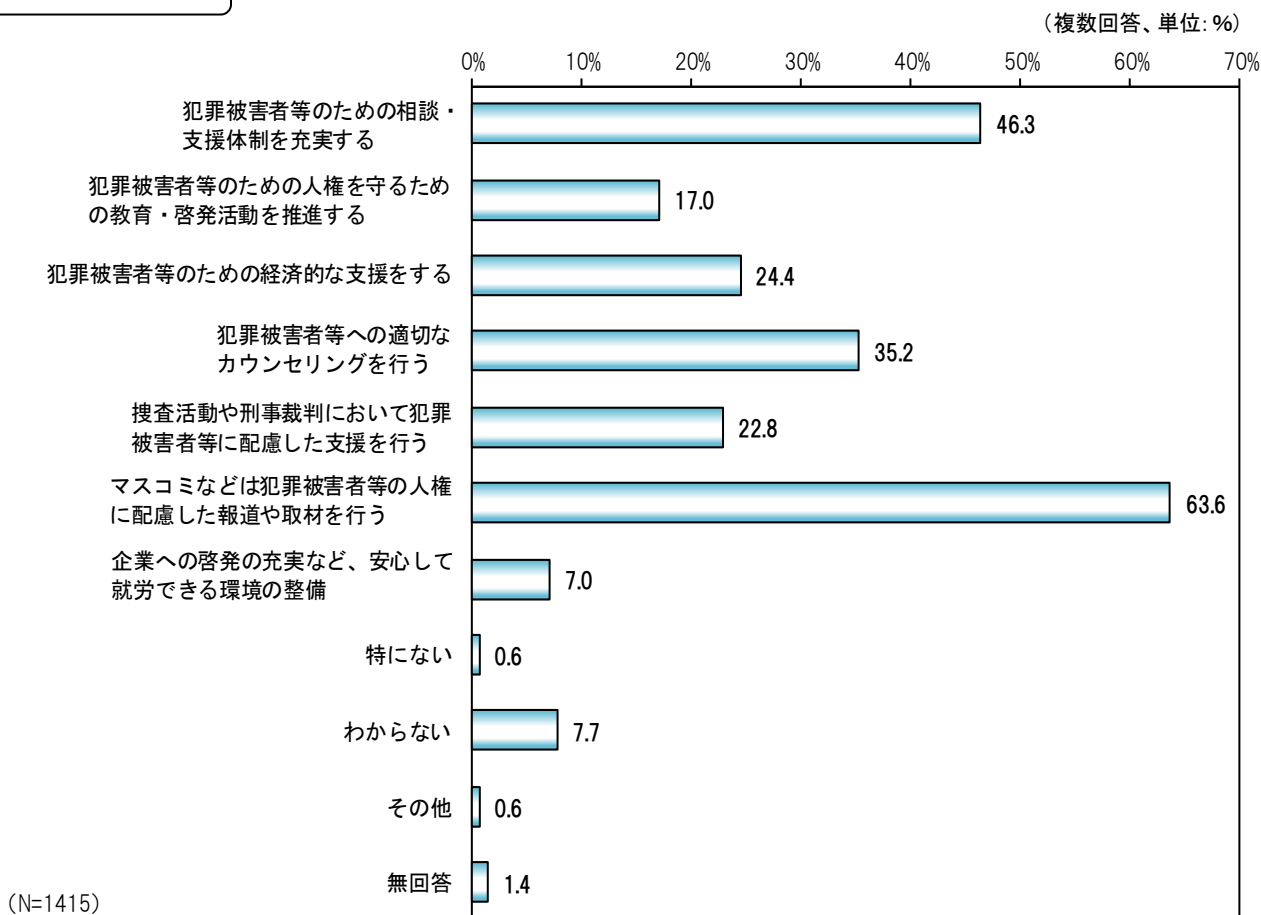
年齢別でみると、10、20、50歳代は「犯罪行為によって精神的なショックを受けること」、30、40歳代、60歳代以上は「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること」の割合が最も高くなっている。

問29 犯罪被害者とその家族の人権を守るために必要なこと

あなたは、犯罪被害者及びその家族の人権が守られるために、特に必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から選んでください。(〇は3つまで)

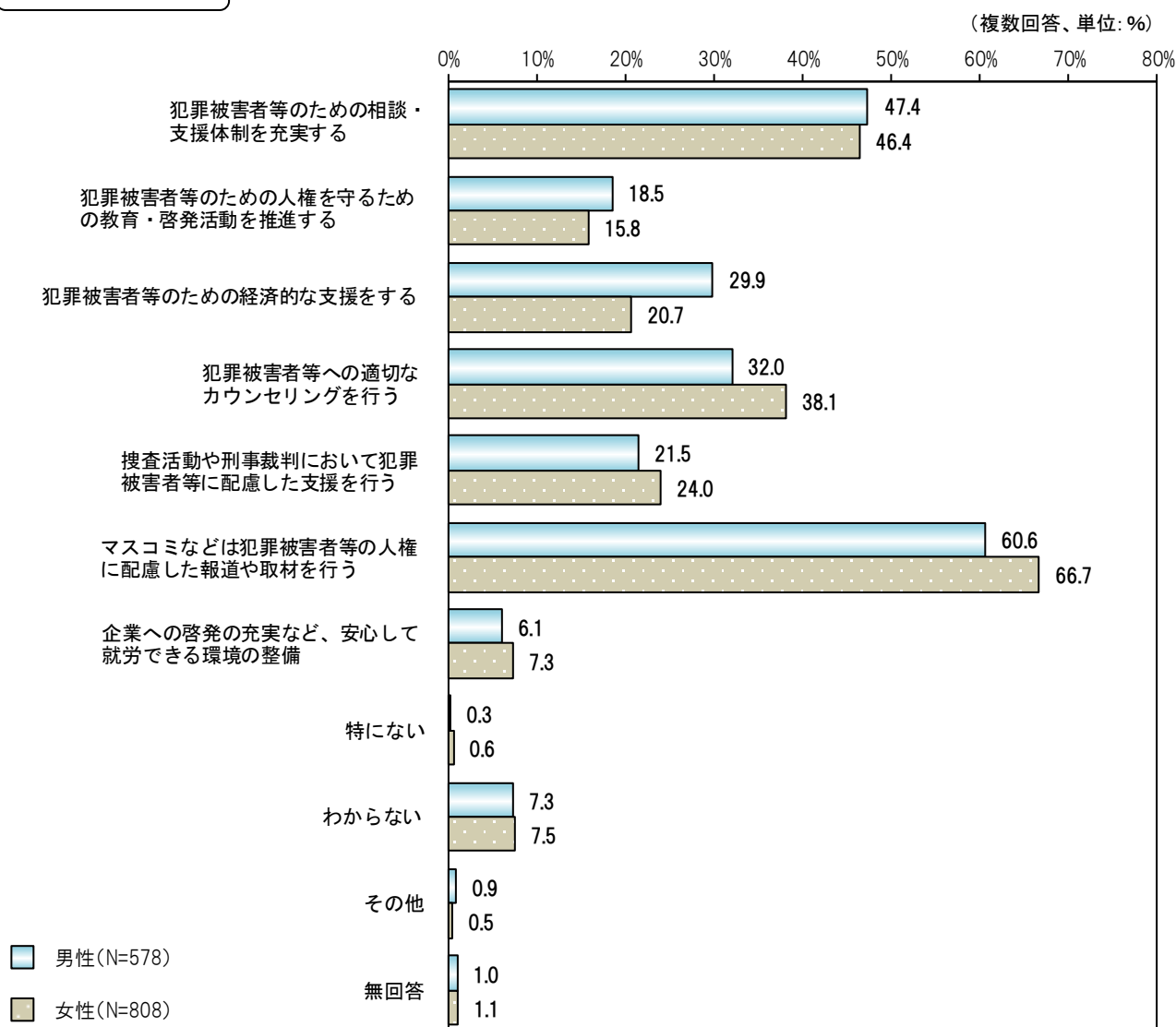
1. 犯罪被害者等のための相談・支援体制を充実する
2. 犯罪被害者等の人権を守るための教育・啓発活動を推進する
3. 犯罪被害者等のための経済的な支援をする
4. 犯罪被害者等への適切なカウンセリングを行う
5. 捜査活動や刑事裁判において犯罪被害者等に配慮した支援を行う
6. マスコミなどは犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う
7. 企業への啓発の充実など、安心して就労できる環境の整備
8. 特にない
9. わからない
10. その他 ()

全体集計



「マスコミなどは犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う」の割合が63.6%と最も高く、次いで「犯罪被害者等のための相談・支援体制を充実する」が46.3%、「犯罪被害者等への適切なカウンセリングを行う」が35.2%となっている。

性別集計

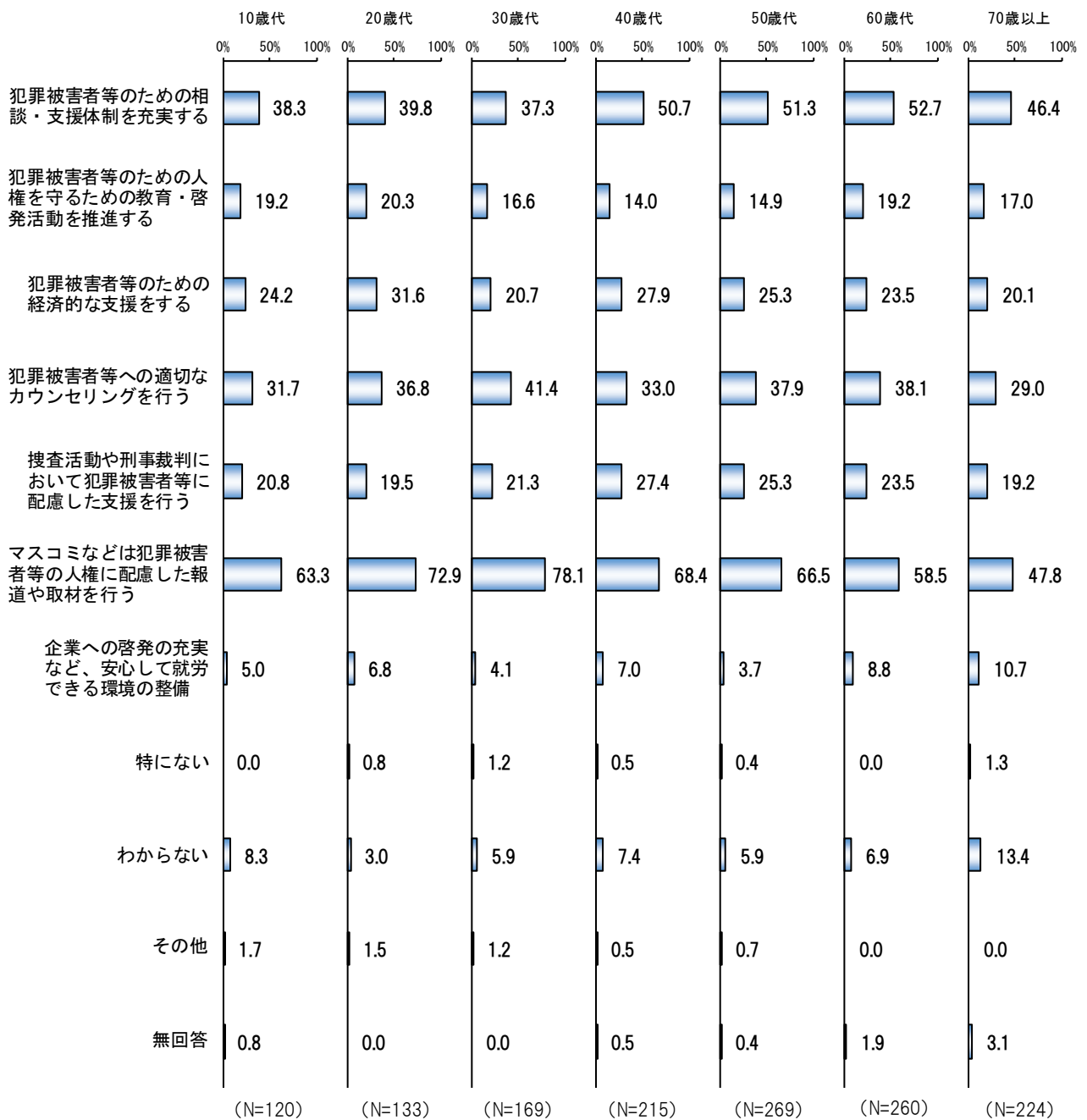


性別で見ると、男女ともに「マスコミなどは犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う」の割合が最も高く、次いで「犯罪被害者等のための相談・支援体制を充実する」、「犯罪被害者等への適切なカウンセリングを行う」の順となっている。

「犯罪被害者等のための経済的な支援をする」が最も男女差が大きく、女性(20.7%)よりも男性(29.9%)の方が9.2ポイント高くなっている。

年齢別集計

(複数回答、単位: %)



年齢別で見ると、すべての年齢層で「マスコミなどは犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う」の割合が最も高くなっている。